

10000



TANO HOSPITAL

田野病院

〒781-6410 高知県安芸郡田野町 1414-1
TEL 0887-38-7111(代) FAX 0887-38-5568

発行人　臼井　隆
(題字　安岡　寧水)

TANO HOSPITAL ホームページ <http://www.usui-kai.com/> E-Mail:info@usui-kai.com



三津漁港から平成最後の初日の出 撮影者：松岡 和彦

CONTENTS	ページ
■理事長コラム	1
■新年のご挨拶	2
■研修医の先生にインタビュー	4
■第32回言語発達障害研究会で 「群優秀賞」を受賞しました	5
■短時間通所リハビリテーション開始のお知らせ	5
■リレーエッセイ	6
■おらんくの病院	6
■お薬のはなし	6
■たのたの温泉だより	7
■秋のイベント	8
■楽しい保育園	8
■田野病院 忘年会 2018	9
■豆乳のロール白菜	10
■新人紹介	10
■編集後記	10

理事長コラム
2019謹賀新年

理事長 白井 降

平成最後の新年を迎える皆さん
おめでとうございます。

平成最後の新年を迎
おめでとうござります。

ビに見入つたものでした。私は重量挙げの三宅選手の金メダルが強く印象に残っています。
2回目の東京オリンピックも楽しみです。

おめでとうございます。
今年5月1日には平成31年は
終わり、新しい元号に変わりま
す。楽しみでもあり、何となく
心が騒ぐ落ち着かない気持ちに
なります。

今年は亥年、私は年男であり、元号が変わると言うことは余計に印象に残りそうです。

2回目の大阪万博が2025年に開催されることが決まつたのも、楽しみである。前回1970年の大阪万博を懐かしく思い出します。大学5年生（専門

われわれ医療関係者にとっては重要なことである診療報酬の改定、薬価の改定も議論になっています。10月に予定されています。消費税増税も病院にとっては大きな問題です。あがいても仕方がないけれど、消費税も、診療報酬も、内容をしつかり理解する事が大切と考えています。

7月には参議院選挙があります。選挙を通じて日本医師会の考えが、つまり、医療界の考えが広く理解され、支持される事を願っています。

2020年の東京オリンピック、まだまだ先のことのようにも思えますが、国民の気持ちは盛り上がつてきています。前回の東京オリンピックは1964年、高校2年生だった私はテレビ

医療分野では、癌治療、感染症治療、AIを利用した医療、看護、介護が驚くような変化を遂げる可能性が高いと思います。

いずれにしてもこの1年は、はらはらどきどきの楽しみな1年になります。

新年あけましておめでとうございます。

本年も田野病院をよろしくお願ひ致します。

新年のご挨拶

院長 近森 文夫



明けましておめでとうございます。

2018年1月から12月までの期間に、透視室での放射線と内視鏡を用いた低侵襲手術件数は203件、手術室での手術件数は77件（うち内視鏡外科手術26件）、合計280件と多くの手術をスタッフの皆さんご協力により安全に行うことができました。特に肝切除術や脾頭十二指腸切除術などのメジャーな手術&術後管理をも当院で遂行できましたことを誠に誇りに思います。また、日常臨床を単にこなすのみではなく、日常臨床成績をまとめて、日本臨床外科学会総会や日本門脈圧亢進症学会総会に発表することができ、公的病院と肩を並べるレベルにまでグレードアップいたしました。仕事を通じて、自分自身いろいろなことを学べた1年でした。仕事上の困難な事柄に対しては、一生懸命考え工夫し、乗り越えた時が一番勉強になり、充実感を味わうことができました。一方で、地域医療の厳しい現実に直面し、泣きたくなるような時もありました。診断までは地域の病院に任せられても、治療を提示した段階で、中央医療圏の病院への紹介を希望される患者さんとご家族は多いです。この事象は残念ながら单刀直入にいえば、信頼関係の構築が十分でないということを意味しています。急性期医療は中央医療圏に集約化し、慢性期医療のみを地域で担当すればよいのかもしれません。しかし、そうなると慢性期医療のみでやる気を維持できる医師は数少なく、医師は地域で仕事したいとは思わなくなり、医師の数は地域にますます足りなくなるという悪循環に陥ってしまいます。地域の急性期病院がなくなつて一番困るのは、その病院を利用しなくなつた住民達自身です。急性期病院の存続は住民達自身にかかっているといつても過言ではありません。

いろいろと問題はありますが、何事に対しても、「もう、いいや」と思った時点で自分は終わりだと思っています。なかできることはいか？どんな小さなことでも、注意深く観察すれば、解決策や新発見が隠れていると思います。何も考えなければ退屈な日常業務も、目をこらしてみていくことで、感動することがあるはずです。本年は亥年ですが、「まだまだ、猪突猛進」モードでいきたいと思います。

皆さん、本年もどうかよろしくお願ひいたします。

年頭所感

副院長 島崎 洋成



新年、あけましておめでとうございます。今年は亥年でございます。毎年、この原稿依頼がくることが昨年を振り返るきっかけになっているのであります、さて昨年の原稿をみていると私、戌年にかけて犬のように走り回るなどと書いておりました。仕事はさておき、まあ、毎年体力低下を感じていて、昨日は体技心の順番で行こうと思い、ちょうどお誘いもありましたので25年ぶりにテニスを始めました。コートを走り回ろうと、気持ちは25年前のイメージで挑みましたが、まあ結果は、怪我のオンパレード。左右の下肢、腓腹筋の軽い肉離れを計3回、未だ治らないテニス肘で現在も満身創痍の状態です。テニスのメンバーからは医者の不養生などと厳しい言葉を頂戴している始末です。こんな事は過去なかったのですが、現実を知る羽目になりました。そんな状況ですが今年は亥年。なので猪突猛進できるくらいの走りが今年は怪我なくできればと思っています。また皆様が今年が元気でいい意味で猪くら、がむしゃらに元気で過ごされることを願っています。ご自愛を。

新年のご挨拶

事務長 吉松 誠爾



新年明けましておめでとうございます。皆さんにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平成最後の31年年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は室戸病院が閉鎖となるなど、東部地域の医療、介護を取り巻く環境は依然として厳しいものとなりました。今後も関係各位と協力しあい、地域の皆さんにとって安心できる体制を整えていくよう取り組んで参りたいと考えております。そしてその為にも、職員がやりがいを持って、安心して働く職場環境づくりを実行していきたいと考えております。

また、昨年は各地で災害も多く発生いたしました。被害にあられた方々には、心よりお見舞い申し上げます。当法人におきましても、引き続き物的整備を進めるとともに、DMATチームを中心に訓練を重ね、いついかなる状況で発災しても対応できる体制の早期構築を目指し努めて参ります。

昨年は、「訪問看護ステーション」開設、「退院支援事業」本格始動、「がんのリハビリテーションチーム」発足や「皮膚科外来」「循環器内科外来」の金曜日追加開設など、地域医療、介護にとって必要と思われる事項について、いずれも職員の協力により稼働することができました。今後も皆さまを支えられる、そして皆さまから支えていただける医療、介護機関でありたいと考えております。本年も温かいご支援ご指導を何卒宜しくお願い申し上げます。

最後に、皆さんにとって明るい希望のある1年になることを心から祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

地域の皆様に愛して頂けるよう、地域の多職種とも連携し、急性期から在宅復帰を支援いたします。



西病棟／
看護師長
岡本 直樹

職員全員が未来を描き続けることができる法人を目指し、協力し合いやりとげる日々を積み重ねて参ります。



経営企画部長 兼
総務課長
安岡 将一

行雲流水をモットーに、いつ、どんな場面でも最良な対応を考え、患者様や職員の一助となるよう努力致します。



副看護部長
岡林純賀子

郡東部の中核病院として、地域の方々に、かかりつけの病院として身近に感じ、必要とされる病院で居続けるようスタッフと共に頑張ります。



看護部長
乾 留理子

今年も皆様の笑顔が増えるよう、スタッフ一同頑張つていきます。



リハビリテーション部／部長
細田 隆之

薬剤師3名体制となりました。患者個々に合わせた薬物療法をサポートできるよう頑張ります。



薬剤部／部長
公文 桂

「共生」を目指し、地域の誰からも大切にされる病院の一員となれるように努力して参ります。



外来・中材手術部／
看護師長
西岡 美幸

住み慣れた自宅で安心・安全に暮らせるために、本年もスタッフ一同、入院時から退院を視野に入れた支援をしていきます。



回復期リハビリテーション病棟／看護師長
平井 三栄子

迅速かつ正確な業務及び患者様に笑顔で安心感を与えられる部署を目指します。



経営企画部医事課／課長
佐古 拓斗

患者様には分かり易い説明を心がけ、不安の低減を目指し、わからぬ事を無くし、安心して検査を受けて頂けるよう頑張って行きます。



放射線部／
主任
中石 宇俊

おいしく、心も温まるような食事を提供できるよう、栄養部全員で調理の知識・技術の向上に励みます。



栄養部／主任
鈴木 道代

患者様と関わる時間を大切にし、待ち時間が少なくスムーズに検査が受けられるよう部員一同努めています。



臨床検査部／
主任
水原 世起

現在、休止しているショートステイを、再開できればと思っています。



デイサービス・ショートステイたのの／所長
松岡 和彦

訪問看護ステーションがでっき、はや1年。利用者・ご家族の皆様が笑顔で過ごしていくだけのよう心をこめて取り組みたいと思います。



訪問看護ステーションたのの／所長
大久保 広美

「介護保険を利用して元気になつた。」とのお声をいただけます。職員一同、精進してまいります。



居宅介護支援事業所たのの／所長
松本 真由美

地域との繋がりを大切に！でることを一つずつ丁寧に！患者さまやご家族の思いが引き出せるような支援を目指します。



医療相談室・地域連携室／主任
今井 恵美

昨年は多くの方にご利用いただき、新年を迎えることができました。本年も地域の憩の場を提供できるよう心掛けたいと思います。



たのの温泉／
支配人
牛窓 靖

在宅介護を支える重責をスタッフ全員が理解し、利用者様が快適な在宅生活を送れるよう、全力でサポートしていきます。



ホームヘルパーステーションたのの／サービス提供責任者
西岡 優子

地域の皆様が在宅において安心して生活して行ける様に頑張って行きます。



訪問リハビリテーションたのの／サービス提供責任者
池内 昭友

その人らしい在宅生活を支援できるよう、スタッフ一同で知識・技術の研鑽に努めたいと思います。



通所リハビリテーションたのの／副主任
小山 栄治

研修医の先生にインタビュー

地域医療研修として、当法人にて研修された初期臨床研修医の皆様にインタビューをしました。



ふじはら
藤原 維斗彦 医師
(細木病院)

研修期間

平成30年10月1日～平成30年10月26日

専攻：精神科
年齢：32歳
出身地：高知県南国市
出身大学：高知大学医学部
趣味：釣り



Q. 研修前の、地域医療研修への印象を教えてください。

A. 人口の少ない地域でのこぢんまりとした医療を学ぶ研修かなというイメージでした。

Q. 研修中大変だったことはありますか？

A. 田野病院及びその他施設の先生方、職員の皆様には大変よくしていただき、研修そのものは、不自由なく、有意義な時間を過ごさせていただきました。しいて大変だったことを挙げるとするならば、宿舎にWi-Fiが無かったことでしょうか。

Q. 研修中、一番印象に残ったことがあれば教えてください。

A. 田野病院のリハビリテーション部が病院の規模から考えると非常に充実していたこと。

Q. 医療法人臼井会（田野病院）のイメージを教えてください。

A. 亜急性期～慢性期に力を入れている地域密着型の病院というイメージです。

Q. 指導医、職員の印象を教えてください。

A. 皆様とても親切で話しやすかったです。

Q. 将来“こんなDrになりたい!!”というDr像があれば教えて下さい。

A. 目の前の患者さんが少しでも人生を生きやすくなるよう尽力できる医師。

Q. 最後に一言お願いします。

A. 1ヶ月という短い間ではありましたが、他施設では経験できない非常に有意義な研修をさせていただきました。先生方、皆様方、大変ありがとうございました。



のざき
野崎 良子 医師
(東京大学医学部附属病院)

研修期間

平成30年11月1日～平成30年11月29日

専攻：消化器外科
年齢：33歳
出身地：東京都
出身大学：東京慈恵会医科大学
趣味：映画鑑賞・散歩



Q. 研修前の、地域医療研修への印象を教えてください。

A. ドクターへりに患者様を乗せて数十分かけて搬送するイメージ!!

専門医がいないから諦めることがある（心カテ、劇症肝炎で肝移植とか）実際そういうケースはお目にかかるなかつたので（おそらく市内に運ばれたのでしょう）今もあまりイメージがわかないです。

Q. 研修中大変だったことはありますか？

A. 研修そのものについては（勝手が違いすぎて思いつかないというのも含めて）特にありません。

高知市から田野に来るまでが大変でした。

Q. 研修中、一番印象に残ったことがあれば教えてください。

A. 子供たちが生き生きしている。保健師さんがまるで近所の人ですかという位、各家庭の子供のことをよく知っている。あと、リハ室が広くスタッフも充実している。（田野病院、はまうづ医院、芸西オルソクリニックとも）

Q. 医療法人臼井会（田野病院）のイメージを教えてください。

A. 急性期→回復期→在宅（医、看、リハ、介）を一連して相携える。東京や高度に発達した病院では、回復期以降は他事務所にヨロシクということが多いので、それと比べるとスタッフ同士の連携がとりやすいと思います。

Q. 指導医、職員の印象を教えてください。

A. 皆さん親切です。あと、職種間の垣根が低く、特に医師以外の方の業務の幅が広く、存在感が大きい印象があります。

Q. 将来“こんなDrになりたい!!”というDr像があれば教えて下さい。

A. まずは、安定した技術と知識を身につけてコンサルトしがいのある人になりたいです。

Q. 最後に一言お願いします。

A. 行く先々で皆様に大変親切にして頂き、至れり尽くせりの1ヶ月でした。ありがとうございました。



うの
宇野 嘉良子 医師
(東京大学医学部附属病院)

研修期間
平成30年12月3日～平成30年12月27日

専攻：形成外科
年齢：26歳
出身地：岐阜県岐阜市
出身大学：慶應義塾大学医学部
趣味：絵画鑑賞・散歩

Q. 研修前の、地域医療研修への印象を教えてください。

A. ご高齢の方が多く、働いている医師数は少ないが、働く環境は変わらないのではと思っていました。



Q. 研修中大変だったことはありますか？

A. 後期研修先への提出資料作成と田野病院での課題作成が重なったことは、普段なかなかないことだったので、少し大変でした。

Q. 研修中、一番印象に残ったことがあれば教えてください。

A. 実際に患者さんが住んでいる場を見学させていただき、五感を通じて現場を体感させていただけたことが、中でも特に印象に残りました。

Q. 医療法人臼井会（田野病院）のイメージを教えてください。

A. 職種間の風通しがよく、どの部署の方もよくしようと働かれている印象を受けました。また、消防の方から頼りにされていたのも印象深かったです。

Q. 指導医、職員の印象を教えてください。

A. 困っていることがないかと気にかけてくださり、よく声をかけてくださったり、心細くなることなく研修させていただきました。また、色々質問をした際、どの方も嫌な顔ひとつされず、親切に教えてください有難かったです。

Q. 将来“こんなDrになりたい!!”というDr像があれば教えて下さい。

A. この人なら仕事をお願いしても安心できるという医師を目指したいです。

Q. 最後に一言お願いします。

A. 1ヶ月という長いようで短い間でしたが、多くの方にお世話になりとても充実した研修になりました。ありがとうございました。

第32回言語発達障害研究会で「群優秀賞」を受賞しました



経営企画部 総務課 松本 優作

平成30年12月1日（土）、徳島県において開催されました第32回言語発達障害研究会でリハビリテーション部理学療法士の森下誠也さんが「群優秀賞」を受賞されました。



この学会では、今回から1群4演題、全6群のうち、学会長、座長、コメンテーターによる選定が行われ、各群の中から1演題「群優秀賞」が選ばれることになりました。

このたびの受賞は、当院としても大変誉れでした。

短時間通所リハビリテーション開始のお知らせ

このたび、当法人通所リハビリテーションたのでは平成31年2月より、要支援、要介護度認定を受けた方を対象とした短時間通所リハビリテーションを開始します。短時間通所リハビリテーションでは、90分の短時間にて集中的且つ効果的に、リハビリに特化した適切なサービスを提供し、利用者様自身が目標に向けて「取り組むリハビリ」を、理学療法士等によるリハビリ専門職が全力でサポートしていきます！！

まずはお電話でお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

通所リハビリテーションたの 0887-38-2012

担当 小山、岡林

リレーエッセイ

我が家のアイドル

経営企画部 医事課 事務 田内 祐奈

我が家には私が18歳の頃から飼っているトイプードルの男の子がいます。名前はくうでフォルム的によくタヌキに間違われています。5年前、沖縄から飛行機に乗って1匹で高知まで来てくれたくうはとても小さく、怯えながら我が家に来てくれたことを思い出します。今となっては私の寝室を占領し仰向けていびきをかいて寝ている始末です。ちなみに犬のくせに枕がないと眠れません(笑)夜中に踏みつけられることも多々ありますがそれも愛嬌だと思います。



朝は私の目覚まし音にも目もくれず白目をむいて爆睡をしている彼を横目に必死に準備をしていますが、我が家を出る頃には重い体を起こして見送ってくれるのが嬉しくていつもにやけながら出勤しています。

近々家族で旅行予定なのですが、犬も泊まれるおすすめ旅館などあれば田内までお願ひしますm(_)_m

犬は人間と違って裏切らないのでこれからもたくさんの愛情を注いでいきたいと思います！(笑)

おらんくの病院

外来中材手術部 看護師 岡村眞紀子



私は神戸市出身の大坂育ちです。大阪ではミナミ(難波)やキタ(梅田)に食事や買い物目的でよく出かけていました。このあたりでミナミ・・・といえば海 キタ・・・といえば山ですが(笑)

主人の実家である室戸に初めてきた時は、海と空が青いこと、星がいっぱい見えることにビックリしました。あと元気なお年寄りが多いこと！！

田野病院に入職し2年が経過しましたが、田野病院は神戸や大阪の都会の急性期病院とは違い、地域医療や在宅医療の拠点となっている地域密着型の病院で、患者さんとの距離感がとても近くに感じることが出来ました。これからも患者さんと患者さんの家族に寄り添い、最も患者さんに近い医療者を目指し努力していきたいと思います。

まだまだまだビックリすることが多い高知ですが、早く土佐弁にも慣れて自ら土佐弁が話せるように頑張ります。



お薬のはなし

ノーベル医学生理学賞受賞

がん免疫治療薬「オプジーボ」について

薬剤部主任 斎藤 忠男



平成最後の日本人ノーベル医学生理学賞を受賞された京都大学高等研究院特別教授本庶佑教授は私の高校の先輩で、OBの間でもいつ受賞されるのかと話題に上っていたところでした。この吉報を受けて非常にうれしく、嬉しい気持ちでいっぱいです。来年、学生時代を過ごした山口県で開催される本庶教授の講演会を今から楽しみにしています。

さて、今回は授賞理由となった画期的ながん免疫療法の発見から生まれたがん免疫治療薬「オプジーボ」について少しお話したいと思います。

オプジーボは従来の手術、放射線治療、抗がん剤という治療法とは全く異なるアプローチから開発された薬で、新しいがん治療法として注目を集めています。現在、保険適応となっているのは一部のがん(悪性黒色腫、頭頸部がん、胃がん、肺がん、腎臓がんなど)のみですが、今後の研究によって適応の拡大が期待されています。

今のところ当院ではオプジーボは採用されていませんが、投与可能な病院へのご紹介などは可能ですので、気になる方は主治医にご相談ください。

たのたの温泉だより

リハビリテーション部 認定理学療法士 和田 介成

平成30年9月28日(金)

今回のたのたのけんこう隊は、変形性膝関節症の予防と対処についてお話をさせていただきました。内容は身近にあるこの病気を知つていただくこと、ご自身がどの程度該当するのか、そしてどう予防していくのか、予防することの大切さなどを、自主訓練を体験していただきながら楽しい時間を過ごす事ができました。一番驚いたのは参加者の皆様の熱心さです。自主訓練の体験の時だけでなく、講演後も参加者の方から質問などをいただき、参加者の皆様の熱意に圧倒されてしまいました。またの機会がありましたら、皆様のご参加をお待ちしています。ありがとうございました。



リハビリテーション部 理学療法士 西尾 正悟

平成30年10月26日(金)

今回のたのたの健康隊は、「継続は力なり!!」ということで転倒予防教室をテーマに転倒の原因や頻度、転倒によりどんな二次的障害をきたす恐れがあるのか?また、簡単なチェックや予防運動・指導を行いました。足を運んでいただいた方のほとんどは、たのたの健康隊へ継続して参加している方が多く、また、みなさんの熱心に聞いてくださる姿を見て、テーマに関わらずどんなことも、“継続すること”がとても大切だと、自分自身改めて気付くきっかけを与えていただいたことに感謝しております。また機会があれば、たのたの健康隊を通して、地域のみなさんに恩返しをしたいと思っています。皆様よろしくお願ひいたします。

平成30年11月16日(金)

リハビリテーション部 認定理学療法士 岡林 輝親

今回の楽楽けんこう隊は、「セラバンド・ボールの体操」をテーマに開催されました。

楽楽けんこう隊に関わり始めて早くも3年程、参加者の皆さんの中には腰、膝、肩等に関わる問題をお持ちの方が多い印象があります。

今回はゴムのバンドと、ボールを使って症状別にどのような運動で改善効果が期待できるという事をお伝えしながら実践して頂きました。

当日は多くの方にゴムを購入して頂き、皆さんの運動に対する意識の高さを感じました。今後も、より地域の方に役に立つ健康教室となるよう企画運営していきます。



リハビリテーション部 言語聴覚士 山中 孝訓

平成30年12月21日(金)

今回のたのたの健康隊は、「聴こえの話」をテーマとして、内容は、簡単な聞こえのメカニズム(音、聞こえ)、難聴とは?、加齢と難聴、難聴の予防、難聴の対策、補聴器について話をさせていただきました。

当日は、みなさん熱心に聞いてくださいまして、みなさんの健康意識の高さを実感しました。

また、機会がありましたら皆さんのご参加をお待ちしております。その時はよろしくお願いします。

秋のイベント



♪ Poohさんズが田野病院に
来てくれました～！



私たちの心を癒してくれました♪

田野町クリーンウォーク & 秋のスポーツ交流会2018



クリーンウォーク前に



がんばるぞ～！！

キレイになると
気持ちイイネ！！



秋のスポーツ交流会
楽しくできました！



はくねつの
スカッシュバレー！！

楽しい保育園



皆でパシャリ！！



お菓子ちょうだい～
はい。どうぞ。



トリックorトリート！！

かわいい
魔女やね

サンタさんも
一緒にハイキュー☆

Merry
Christmas

クリスマス会2018



大きなプレゼントに子供たちも
大喜び！！



サンタさん
また来年も来てね！



Happy
ハロウイン♪

田野病院 忘年会2018

【項目別】

清潔感のある身だしなみであった部署
気持ちのいい挨拶をしていた部署
相手の立場に立って声掛けや挨拶をしていた部署

- 1位 医事課
- 1位 リハビリテーション部
- 1位 リハビリテーション部

【総合順位】

- 第1位 リハビリテーション部
- 第2位 医事課
- 第3位 医療相談室

部署MVP2018
総合第1位 リハビリ部



今年も会場を盛り上げてくれました！！

カーモンペイバー 白井会！！



ハンドベル演奏♪



よさこいチーム 祭屋

スケキヨ？



リハビリ部余興★



いえーい！



みんなで楽しく★

